平成26年(2014)11月

No.336



統計センター ~これまでと今と、そしてこれから~

好秀 独立行政法人統計センター理事長 戸谷

独立行政法人統計センターは、 今年で12歳になります。人間でい えば小学校を終えて中学校へ, と いうあたりです。その間、e-Stat の 運営など, 時代に即した取組を行っ てきました。一方で、広い意味で の統計センターの歴史は、明治4 年,太政官正院に政表課が置かれ たとされるところから始まりま す。以来, 我が国の基幹的な統計 の製表を担い、経験と技術の蓄積 を重ねてきました。このように、 統計センターは、統計を「つくる」 「活かす」「支える」の三つの使命 の下,技術と経験の蓄積を重ねつ つ新たな挑戦を行い、中央統計機 関の一翼を担ってきました。

今年6月,独立行政法人改革の集 大成として, 関係法の改正が行われ ました。統計センターは改革の中で 幾度も在り方を問われてきました が、その結果、来年度から公務員身 分を保持した「行政執行法人」とな ることとなりました。議論の過程 で、統計センターは、①公表の遅延 が社会経済の安定に著しい影響を招 く国の製表事業,②個人情報や秘密:

/平成 27 年国勢調査 標語・ポスター図案作品募集について …… 4

計共同利用システムの運営・管理な ど. 公務員に相応しい業務を行って いると認められました。まさに、今 までの蓄積と挑戦がいきた結果で す。その一方で、公務員に相応しい 業務への純化、人員の大幅削減とい う重い課題も頂くこととなりまし

課題の重さは容易なものではあり ませんが、さりとてその厳しさに身 を縮めるばかりでは未来はありませ ん。我々は、新たな挑戦を始めてい ます。「統計をつくる」では、これ までのICTや民間資源を活用した 効率化の集大成として、平成 27 年 国勢調査の集計を大きく早期化する とともに,統計局とも協力して,統 計作成全般を見据えた見直しを進め ている最中です。「統計を活かす」 では. 政府のオープンデータ化の先 駆者たる統計分野で更なる高度利用: かつ歴史に甘んじることなく、次 を図るため、API機能の導入やG IS機能の強化に取り組んできまし た。昨年度の試行提供を踏まえ、今 年度いよいよ本格稼動を迎えます。 「統計を支える」では、先般の「公: します。

: 情報の取扱いが増大している政府統 : 的統計の整備に関する基本的な計 画」で情報提供機能の強化や各府省 の統計作成支援などが求められてお り、これに応えていかねばなりませ ん。もちろん、基本である正確性・ : 安全性については、統計の品質管理 や情報セキュリティマネジメントシ ステム (ISMS) に関する国際的 な認証の継続など、しっかり取り組 む必要があります。

> 今年. 東海道新幹線が 50 周年を 迎えました。速さなどが目を引き がちですが、安全性も大きな特徴 です。また、リニア新幹線の建設 など、歴史に甘んじず更に先を目 指しています。これにあやかって. ・ 先日の平成 27 年国勢調査実施本部 : 事務局発足の挨拶で、「出発、人口 (しゅっぱつ,じんこう)」という 言葉を使わせていただきました。 我々も,これまでの経験を踏まえ, : なるステップに向かって進んでい

これからも,独立行政法人統計 センターを、よろしくお願いいた

目 次

統計センター 〜これまでと今と,そしてこれから〜 1	平成 27 年国勢調査の実施に向けて(その7) 5
第 62 回統計グラフ全国コンクール入選作品決定 2	「平成 26 年秋の叙勲」/平成 26 年度統計研修受講記6
統計データ・グラフフェアの開催について	中核市発とうけい通信⑤7

第62回統計グラフ全国コンクール入選作品決定

総務大臣特別賞は、沖縄県立具志川商業高等学校 長嶺希咲さん、新垣妃香莉さん、宮城七海さんの作品

「食べる」ことは「生きる」こと 大切な「命」をありがとう。

~ 沖縄の畜産編 ~

【統計グラフ全国コンクール】

統計グラフ全国コンクールは、国民の皆さんに、統計グラフの作成を通じて、日常生活の中で統計を利用することの有用性を知っていただくとともに、統計調査への理解を深めていただくことを目的に、昭和28年から実施されているもので、(公財)統計情報研究開発センターの主催、総務省、文部科学省等の関係機関の後援及び協賛により実施されているものです。

【審査経過】

第62回目を迎える今年度は、全6部門に、全国の小・中学生から一般の方々まで、計25,094作品に及ぶ多くの応募があり、各都道府県の統計グラフコンクールを兼ね

た第1次審査,総務省職員等による第2次審査を経た後,統計グラフ全国コンクール最終審査会(審査委員長:渡辺美智子慶應義塾大学大学院教授)が最終審査を行い,各部の特選作品及び入選作品を決定するとともに,特選6作品の中から,特に優秀な作品として,「総務大臣特別賞」と「文部科学大臣奨励賞」が1作品ずつ選ばれました。

【表彰式等】

「総務大臣特別賞」を始めとする各種受賞作品の表彰は、 平成26年11月19日(水)、東京都渋谷区国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟大ホールで開催 される「第64回全国統計大会」の席上で行われます。

平成26年度 総務大臣特別賞及び文部科学大臣奨励賞

【総務大臣特別賞】

<u>「食べる」ことは「生きる」こと 大切な</u> 「命」をありがとう。〜沖縄の畜産編〜

[第5部(高等学校以上の生徒、学生及び一般)特選作品から選出]

沖縄県立具志川商業高等学校

長嶺 希咲 (ながみね きさき) さん [3年] 新垣妃香莉 (あらかき ひかり) さん [3年] 宮城 七海 (みやぎ ななみ) さん [1年]

【文部科学大臣奨励賞】

はたらく がんばれ イーストきん

〔第1部(小学校1年生及び2年生の児童)特選作品から選出〕



京都府京都市立音羽小学校2年 稲波 里紗(いななみりさ)さん

平成26年(2014) 11月

各部特選及び特別賞

【第2部特選作品】 なまり 茨城弁はすてき!?



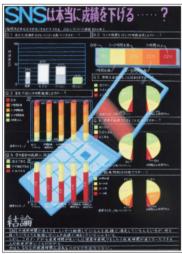
茨城県筑西市立古里小学校4年 皆川 陽奈子(みながわ ひなこ)さん

【第3部特選作品】 <u>あれから10年 忘れない</u> 7.13水害・中えつ地しん



新潟県見附市立名木野小学校5年 川上 裕衣(かわかみ ゆい)さん

【第4部特選作品】 SNSは本当に成績を下げる・・・・・?



福岡県福岡市立東住吉中学校3年 山田 誠人(やまだまさと)さん

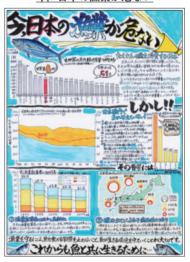
【パソコン統計グラフの部特選作品】 【日本統計学会会長賞】 ブラッドオレンジの6次産業化で地域活性化



愛媛県立宇和島東高等学校

	92.		
末廣	多一	(すえひろ たいち) さん	[2年]
清水	樹	(しみず いつき) さん	[2年]
松田	拓巳	(まつだ たくみ) さん	[2年]
松浦	弘貴	(まつうら こうき) さん	[1年]
清家	伊織	(せいけ いおり) さん	[1年]

【第4部入選一席作品】 【日本品質管理学会賞】 今、日本の漁業が危ない



長崎県長与町立長与中学校3年 駒木 由布子(こまき ゆうこ)さん

【作品の展示】

これらの作品は、「統計の日」関連行事の一環として、10 月 18 日(土) ~ 19 日(日) に新宿駅西口広場イベントコーナーで開催した「統計データ・グラフフェア」において展示されました。

また, 作品の表彰式を行う「第64回全国統計大会」(11月19日(水), 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホールに て開催)の会場においても展示される予定です。

なお,各都道府県の統計グラフコンクールにおける入選作品は, 各都道府県の展示会にて展示される予定です。



統計データ・グラフフェアでの展示状況

統計データ・グラフフェアの開催について

総務省政策統括官(統計基準担当)室では「統計の日」(10月 18日)の関連行事の一つとして、10月 18日(土)~19日(日)、新宿駅西口広場イベントコーナー(東京都新宿区)において、「統計データ・グラフフェア」を開催しました。

新宿駅西口広場イベントコーナーは、新宿駅地下通路の一角にあるため、主に新宿駅を利用する通りがかりの方が足を止めて展示物や各種統計資料等を熱心に見ていました。



会場入口の様子

本フェアは,総務省,東京都及び(公財)統計情報研究開発センターの共催ではありますが,一部の府省等及び都道府県からも展示物,配布資料等の提供を頂くなど,多大な御協力を得て成り立っています。

以下、その開催の様子について、御紹介いたします。

統計グラフコンクール入選作品の展示コーナー

統計グラフ全国コンクールの入選作品,東京都,埼玉県,千葉県及び神奈川県の統計グラフコンクールにおける知事賞受賞などの入選作品を展示しているコーナーでは,入選者が御家族とともに来場され,作品の横で記念写真を撮り,その後,国勢調査のイメージキャラクターセンサスくんが来ていたこともあり,一緒に写真を撮る光景なども見られました。

各府省の統計調査紹介コーナー

各府省の統計調査を紹介するコーナーでは、様々な統計調査を紹介いたしました。その中でも、厚生労働省の「国民生活基礎調査」は、来場者の方々が国の統計調査を理解しやすいよう、統計ができるまでをパネルにて紹介するとともに、「調査票」、「調査員の手引き」及び「調査員証」などの実物も展示されました。

都道府県の企画展示コーナー

都道府県の誇る統計データを利用したパネルを各都道 府県の統計主管課職員の方々に作成していただき、その パネル内容に関連したパンフレット等の配布資料ととも に展示いたしました。



パネルとともに充実した配布資料を見る来場者の様子

前記のほか、今年度の「統計の日」標語の入選作品についての紹介や、統計教育関連の紹介など、内容盛りだくさんで紹介させていただきました。

総務省政策統括官(統計基準担当)室では、これからも 国民の皆様に統計の重要性に対する関心と理解を深め、統 計調査に対するより一層の御協力を頂くための取組を行っ てまいりますので、御支援をよろしくお願いいたします。

統計に関するニーズ・アンケート

「統計の日」に関連した公的統計の普及・啓発活動時期に併せて、オンライン調査及び統計一般に関するニーズについて、e-Stat(政府が作成・公表する統計データのポータルサイト)上でアンケートを行っています(12月17日(水)まで)。

統計調査ニュースをお読みになっている方はもちろん、 それ以外の多くの方にもこのようなアンケートが実施されていることを宣伝していただき、アンケートに御協力い ただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

 $(URL:http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/anktListView. \\ do?method=init)$



平成27年国勢調査 標語・ポスター図案作品募集について

平成27年国勢調査の実施に向けて、調査への幅広い理解と協力を得ることを目的として、広く一般から「標語」、「ポスター図案」の募集を行いました。

御応募いただいた皆様, ありがとうございました。現在, 入選作品を選定中ですので, 決定次第, 御紹介いたします。



平成26年(2014) 11月

平成27年国勢調査の実施に向けて(その7) - 「平成27年国勢調査実施本部」の発足について-

総務省では、来年10月に実施する平成27年国勢調査を正確かつ円滑に実施し、精度の高い有用なデータを提供す るため、「平成27年国勢調査実施本部」を発足しました。

1 平成 27 年国勢調査実施本部について

国勢調査は、我が国に居住する全ての人を対象とする もので、その結果は行政の基盤情報として各種施策の基 礎資料となります。平成27年の国勢調査は、とりわけ我 が国が直面している少子高齢化、就業・雇用や地域の状 況などの実態を明らかにし、こうした重要課題の施策に 欠くことのできない統計データとなります。

このため、総務省として、同調査の正確かつ円滑な実 施と精度の高い有用データの提供に取り組むため、平成 26年10月1日、総務省省議室において、総務大臣を本部 長とする「平成27年国勢調査実施本部」を発足しました。

2 主な活動内容

- (1) 国勢調査の正確かつ円滑な実施についての対応に 関すること
- (2) 国勢調査への協力確保及び総合的な広報の推進に 関すること
- (3) その他結果の提供の推進に関すること

3 本部設置期間

平成 26 年 10 月 1 日から平成 28 年 3 月末まで

4 構成

本部長 総務大臣

本部長代理 総務副大臣, 総務大臣政務官 総務事務次官, 総務審議官 副本部長

本部員 省議構成員

【図:平成27年国勢調査の推進体制】



その実施まで本日であと1年となりました。国勢調査は申し上げるまでもなく、我が国の全世帯を対象とする、 最も基本的な統計調査でありまして、その結果は我が国のあらゆる施策の基盤となり、民間の活動にも幅広く

また,このデータは内閣の重要課題である,地方創生や少子高齢化対策への取組に不可欠な最新の人口推計や

今回の平成27年国勢調査でございますが、「ビッグチャレンジ」ということで初めてオンライン調査を全国 展開し、スマートフォンにも対応するシステムの導入を致します。これによりオンライン回答は1千万世帯を

本日、国におきましては、私が本部長となり、この実施本部の立ち上げを致しましたが、この本部におきまして、

今後、地方公共団体におきましても順次、実施本部が立ち上がってまいります。国勢調査は極めて大きな調 査であり、国と地方公共団体と調査員の緊密な連携が不可欠であります。この実施本部を中核として、国、地 方公共団体、調査員の方々が一体となって調査の成功に向けて取り組んでまいりたいと思います。本部員の皆

5 統計調査ニュース No.336

y to along the contraction of th

「平成26年秋の叙勲」

政府は、11月3日の文化の日に、「秋の叙勲」の受章者を発令しました。

総務省では、11月7日に東京プリンスホテルにおいて伝達式を行い、総務大臣から受章者に勲章が伝達されました。 また、受章者は伝達式後、皇居において天皇陛下に拝謁しました。

総務省における統計関係では、永年にわたり国勢調査を始め各種統計調査に調査員として従事し、調査実施に多大な貢献をした次の方々が、勲章の栄誉に浴されました。栄えある叙勲にお祝い申し上げます。

[勲章受章者]	※敬称略				
○瑞宝単光章					
佐藤 一弘	(北海道)	割田 幸子	(埼玉県)	松原 了啓	(石川県)
平野 茂夫	(北海道)	柿沼 和子	(埼玉県)	藤田 光子	(静岡県)
伊在井 邦彦	(北海道)	渡邊 惠美子	(千葉県)	堀部 梅子	(愛知県)
野﨑 政雄	(北海道)	安川 惠美子	(千葉県)	中山 志満子	(愛知県)
串山 秀雄	(北海道)	岩澤 和雄	(千葉県)	川合 淑子	(愛知県)
山崎 武	(北海道)	橋本 一男	(千葉県)	植田 雅子	(愛知県)
井上 芳秋	(北海道)	増田 啓	(東京都)	犬飼 恒子	(愛知県)
安田 秋義	(北海道)	伊奈 千枝子	(東京都)	浅井 康明	(愛知県)
鎌田 銀一	(青森県)	小林 康惠	(東京都)	糸井 節子	(京都府)
立花 利通	(岩手県)	中野 節子	(東京都)	松本 淳	(京都府)
関村 三千雄	(岩手県)	八木 芙美子	(東京都)	山田 美代子	(大阪府)
尾形 肇	(宮城県)	進士 幸	(東京都)	村田 昭子	(大阪府)
泉勝己	(宮城県)	小野寺 榮子	(神奈川県)	中村 茂登子	(大阪府)
小林 さち子	(山形県)	鈴木 和子	(神奈川県)	山本 和子	(兵庫県)
丸山 幸一	(山形県)	畠 都史子	(神奈川県)	大戸 晶	(兵庫県)
猪合 昭博	(福島県)	麻埜 純子	(神奈川県)	小原 義道	(島根県)
髙橋 勉	(福島県)	渡邊 トミ子	(神奈川県)	江藤 和江	(福岡県)
内田 光男	(茨城県)	金澤 誠一	(新潟県)	高尾 宜秀	(佐賀県)
大貫 寛信	(茨城県)	佐藤 敏英	(新潟県)	永尾 政喜	(長崎県)
倉澤 和雄	(茨城県)	星野 昭三	(新潟県)	森山 武敏	(熊本県)
檜山 藤男	(茨城県)	米谷 忠子	(富山県)	股野 昭子	(宮崎県)
安久都 廣子	(栃木県)	池村 和子	(富山県)	知花 芳子	(沖縄県)

平成26年度統計研修受講記

、・/ せんエム m/z

特別コース「教育関係者向けコース」を受講して

私は、校内で今年初めて統計教育主任となったばかりで、統計教育についての知識も経験も十分でなく、どのように研修を進めていけばよいのか分からない状態でした。この講座で、統計教育の意義や方法を具体的に学び、日々の授業や校内研修に生かしたいと考え、参加させていただきました。様々な校種、職種の方々が全国から集まると聞いて、不安な気持ちでしたが、和やかな雰囲気の中、実践に基づいた具体的な講義を受けることができ、統計教育の概念や内容を少しずつ理解するとともに、実践に向けてのたくさんの情報を得ることができました。

「統計教育の重要性ー確かで豊かな授業づくりに向けてー」では、統計指導の意義や重要性について学びました。情報化社会に生きる子どもたちは、情報に接する機会が増えています。また、将来社会人・企業人となった時にも、資料を読み取り、正しく判断する力が求められます。先進国のオーストラリアでは、資料作りのためのアンケートの質問文を考える授業や、加工された統計資料への批判的解釈をさせる授業など、新しい視点での授業が行われ、問題意識をもって資料を作成し、読み取る力を育てることに力を入れているそうです。実際に受講生でやってみると、今まで資料を批判的に見る経験がなかったのですが、活発に意見が出され、多様な考えが交流できました。授業でグラフ等の資料を扱う時、数値や増減を正しく読み取るこ

愛媛県今治市立乃万小学校教諭 大谷 芳佳

とにばかり目が行って、資料から原因や対策を考え、意見を交流しあうような時間を設けていなかったことに気付きました。また、漠然とデータを見て、その製品の効果や売れ行きを過大評価していることが多いことにも気付き、普段の生活を振り返るきっかけにもなりました。

「統計データを使った授業展開」では、「少子高齢化に対する対策」というテーマでのグループ実習を行いました。課題を引き起こす要因を各自が付箋に書き、グループで話し合いながら分類し、特性要因図を作りました。その中の大きな要因と対策を考えて仮説を立て、仮説検証のための公的統計や項目を探し、発表するところまでが活動の流れだそうです。時間の関係で、仮説を立てる段階までしか進みませんでしたが、グループの発表を聞き、立場や環境が違う方々の様々な価値観に触れ、良い刺激となりました。

1日という限られた時間でしたが、内容の濃い充実した研修で、たくさんの知識や実践に役立つ発問、場面設定のヒントなどを得ることができました。この研修で学んだことを広く伝達し、自校の職員研修や日々の自分の授業に生かし、統計教育と教科との関連を図った実践を積み重ねていきたいと思います。熱心に御講義いただいた講師の方々、研修中に細やかな御配慮を頂いた統計研修所の皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成26年 (2014) 11月

中核市発とうけい通信(5)

「都市と自然が美しく調和したまち」

旭川市総務部総務課

○旭川市の概要

旭川市は北海道のほぼ中央に位置し、秀麗な大雪山を背景に幾多の川が市内を流れゆく、豊かな自然に恵まれたまちです。

北海道第二の都市として面積 747.60km, 人口 347,450 人 (H26.10.1 住民基本台帳)を擁し充実した都市機能が整う一方で,郊外には田園や森林風景が広がり都市と自然が美しく調和した景観を織りなしています。

一年を通すと寒暖の差がとても大きいですが、そのお 陰で四季の変化がとても明瞭です。

旭川市の気象概況

観測史上 最高気温	観測史上 最低気温	月間平均 気温の最も 高い月	月間平均 気温の最も 低い月	日最高気温 30℃以上年 間平均日数	日最低気温 0℃未満年 間平均日数	平均年間 雪日数
36.0℃ (H1.8.7)	-41.0℃ (M35.1.25) 日本の 最低気温	21.1℃ (8月)	-7.5℃ (1月)	9.8 日	160.3 日	142.2 日

資料:気象庁ホームページ

○旭川市の産業

旭川市は有数の米どころとしても知られ,近年の北海 道米の品質向上の一翼を担っているほか,そばの生産も

盛んで作付面積は全国3位となっております。特に「江丹別(えたんべつ)そば」の採れる江丹別地区は、森林に囲まれた地域で夏期でも一日の寒暖の差が10℃以上もあるなど、おいしいそばの生育条件に恵まれていることから品質の良さには定評があり、全国へ出荷されています。



江丹別のそば畑

このほか旭川市は豊富な森林資源を背景として国内有数の家具産地としても発展を遂げてきました。近年の旭川家具はヨーロッパなど諸外国でもその高いデザイン性と品質が認められ、販路の拡大が期待されているところです。また、こうした地域に根付いた産業の育成のほかにも新たな産業の誘致や創出にも力を入れており、四季の変化に富んだ環境をいかした自動車関連メーカーのテストコースが立地しているほか、IT関連企業やコールセンターの進出を始め、近年では企業が災害対応を図る上での拠点の分散先としても注目を受けております。

○文化・芸術・スポーツのまち

旭川市は文化・芸術・スポーツ面でも活動が盛んなまちで、多くの旭川市出身者が様々な分野で活躍していま

す。例えば文学では三浦綾子さんや井上靖さんといった作家も旭川市出身です。また熊川哲也さんを始め世界有数のバレエダンサーも数多く輩出しているほか,スポーツでは柔道でアテネ・北京オリンピック二連覇をなした上野雅恵さんも旭川市出身です。さらに上野さんを始めこれまで旭川市出身で夏季オリンピックの金メダリスト(個人)となった選手は5人(金メダル数6個)で,全国の市町村の中で最多(出典:Wikipedia)の人数を輩出しています。

○旭川はこれからが旬

これからの季節、旭川は一面が銀世界。最近はめっき り日数が減ってきましたが、気温が最も冷え込む時期に は早朝-20℃以下となることもあります。よく冷えた日

には空気中の水蒸気が凍り つき、日光に当たるとまる で空気がキラキラと輝くダ イヤモンドダストや、そう した氷が木々に付いてでき る美しい樹氷なども見るこ とができます。自然の織り なす幻想的な現象は本当に きれいです。

雪といえば、今年大きな 話題となった「アナと雪の 女王」。実は旭川市にはこ



ダイヤモンドダストを照 らすサンピラー(太陽柱)

の劇中に出てくるお城とそっくりな「雪の美術館」があります。館内は雪の結晶をイメージして造られ、地下の世界へと誘う螺旋階段やいくつもの大きな氷柱がガラス越しに連なる廊下などのほか、随所に雪の結晶が模されていてとても神秘的です。

また、毎年2月には氷のイベントも開催されます。それが「氷彫刻世界大会」。大雪像をメインとした「旭川冬まつり」と同時開催される日本国内唯一の公式国際大会ですが、氷像の制作は夜スタートして翌々日の午前までに完成させなければなりません。国内外から参加した選手が昼夜問わず懸命な作業を行い完成した氷像達が色とりどりの照明でライトアップされる夜の景観は息をのむくらい美しいです。

最後に、今年2月に開催されたソチオリンピックにおいて、旭川市出身の竹内智香選手が女子パラレル大回転の銀メダルに輝いたのは皆さんも記憶に新しいと思いますが、来年2月28日~3月1日にスノーボードワールドカップ(アルペン)を開催することになりました。皆さんも是非旭川にいらして世界の滑りを御覧ください!

統計調査ニュース No.336 7

最近の数字

		人口	9	労働・賃 st	È	産	業	家計(二人)	以上の世帯)	物	価
		総人口	就業者数	完全失業率	現金給与総額	鉱工業 生産指数	サービス産業	1世帯当たり	1世帯当たり 可処分所得	消費者物	物価指数
		(推計による人口)	加木田奴	(季調済)	(規模30人以上)	(季調済)	の月間売上高	消費支出	(うち勤労者世帯)	全国	東京都区部
		千人 (Pは万人)	万人	%	円	H 22 = 100	兆円	円	円	H22 = 100	H22 = 100
	H26. 5	127,098	6398	3.5	301,208	100.0	28.1	271,411	320,940	103.5	102.1
	6	P12711	6389	3.7	542,093	96.6	P29.1	272,791	568,874	103.4	101.9
実数	7	P12710	6357	3.8	423,174	97.0	P29.4	280,293	448,429	103.4	101.8
数	8	P12713	6363	3.5	302,373	95.2	P28.8	282,124	383,294	103.6	102.1
	9	P12704	6402	3.6	P298,483	P97.8	•••	275,226	341,855	103.9	102.3
	10	P12709	•••	•••	•••	•••	•••	•••		•••	P102.2
			%	ポイント	%	%	%	%	%	%	%
前年同日	H26. 5	-	0.9	* -0.1	1.1	* 0.7	1.4	- 8.0	- 3.4	3.7	3.1
中国	6	-	0.9	* 0.2	2.1	* -3.4	P2.7	- 3.0	- 8.0	3.6	3.0
月月	7	-	0.7	* 0.1	4.0	* 0.4	P2.0	- 5.9	-5.2	3.4	2.8
比	8	-	0.8	* -0.3	1.6	* -1.9	P0.8	- 4.7	- 5.2	3.3	2.8
	9	-	0.7	* 0.1	P1.3	* P2.7	_	- 5.6	- 5.9	3.2	2.8

(注) P:速報值 *:対前月

家計(二人以上の世帯)の前年同月比は実質値

統計関係の主要日程(2014年11月~12月)

≪会議及び研修関係≫

時 期	概 要	時 期	概要
11月4日	統計研修 統計入門課程【通信】「入門1」(11月) 開講(~25日)	12月1日	統計研修 統計入門課程【通信】「入門2」(12月) 開講 (~19日)
10 日	統計研修 統計専門・応用課程「政策と統計」開講(~13日)	8日	統計研修 統計専門・応用課程「国民・県民経済計算」(12月) 開講 (~12日)
17 日	第 81 回統計委員会	"	第82回統計委員会

≪調査結果の公表関係≫

時 期	概 要	時期	概 要
11月7日	家計消費状況調査(支出関連項目:平成26年9月分及び平成26年	12月12日	家計調査(家計消費指数:平成26年10月分)公表
	7~9月期平均速報)公表	"	平成26年科学技術研究調査結果公表
"	小売物価統計調査 (自動車ガソリン) 平成26年10月分公表	中旬	サービス産業動向調査 (平成25年拡大調査結果確報) 公表
11日	労働力調査 (詳細集計) 平成26年 (2014年) 7 ~ 9 月期平均 (速報) 公表	22日	人口推計 (平成26年7月1日現在確定値及び平成26年12月1日現 在概算値) 公表
12日	個人企業経済調査(動向編)平成26年7~9月期結果(速報)公表	25日	住民基本台帳人口移動報告(平成26年11月分)公表
13日	平成25年住宅·土地統計調查確報集計結果(都道府県編:岩手県,宮城県,福島県)公表	26日	労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 11月分 (速報) 公表
1417		"	家計調査 (二人以上の世帯:平成26年(2014年) 11月分速報)公表
14日	家計消費状況調査 (ICT関連項目:平成26年7~9月期平均 支 出関連項目:平成26年9月分及び平成26年7~9月期平均確報) 公表	"	消費者物価指数 (全国: 平成26年 (2014年) 11月分, 東京都区部: 平成26年 (2014年) 12月分 (中旬速報値) 及び平成26年 (2014年)
"	家計調査(家計収支編:平成26年(2014年)7~9月期平均速報)		平均(速報値))公表
	公表	"	小売物価統計調査(全国:平成26年11月分(東京都区部:平成26 年12月分)) 公表
"	家計調査 (家計消費指数:平成26年9月分,7~9月期)公表	"	小売物価統計調査 (構造編:平成25年 (2013年) 分) 公表
20日	人口推計 (平成26年6月1日現在確定値及び平成26年11月1日現 在概算値) 公表	"	サービス産業動向調査 (平成26年10月分速報) 公表
21日	個人企業経済調査(動向編)平成26年7~9月期結果(確報)公表	"	サービス産業動向調査 (平成26年7月分確報) 公表
25日	第64回日本統計年鑑 刊行	31日	統計トピックス 「未年生まれ」と「新成人」の人口 - 平成27年
27日	 住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表		新年にちなんで-公表

= 《API機能で利用可能な統計データを拡充しました。》 =

API機能で利用可能な統計データがe-Statから取得可能になり、57 統計7万4千表に増加しました。

また、API機能を活用したスマートフォンアプリ「アプリDe統計」で は、倍以上にデータを拡大した更新版の提供も開始しました。 http://www.stat.go.jp/info/guide/public/houdou/pdf/ho141031.pdf

この記事を引用する場合には,下記にあらかじめ御連絡ください。

編集発行 総務省統計局



〒 162-8668 東京都新宿区若松町 19-1 総務省統計局 統計情報システム課 統計情報企画室 情報提供第一係

TEL 03-5273-1160 FAX 03-3204-9361 E-mail y-teikyoul@soumu.go.jp ホームページ http://www.stat.go.jp/ 御意見・御感想をお待ちしております。

. 4 /94	
11月7日	家計消費状況調査 (支出関連項目:平成26年9月分及び平成26年7~9月期平均速報) 公表
"	小売物価統計調査 (自動車ガソリン) 平成26年10月分公表
11日	労働力調査 (詳細集計) 平成26年 (2014年) 7 ~ 9 月期平均 (速報) 公表
12日	個人企業経済調査(動向編)平成26年7~9月期結果(速報)公表
13日	平成25年住宅·土地統計調査確報集計結果(都道府県編:岩手県, 宮城県, 福島県)公表
14日	家計消費状況調査 (ICT関連項目:平成26年7~9月期平均 支 出関連項目:平成26年9月分及び平成26年7~9月期平均確報) 公表
"	家計調査 (家計収支編: 平成26年 (2014年) 7 ~ 9 月期平均速報) 公表
"	家計調査(家計消費指数:平成26年9月分,7~9月期)公表
20日	人口推計 (平成26年6月1日現在確定値及び平成26年11月1日現 在概算値) 公表
21日	個人企業経済調査(動向編)平成26年7~9月期結果(確報)公表
25日	第64回日本統計年鑑 刊行
2011	オリュロ 14かに日 十蓮 「リリ」
27日	住民基本台帳人口移動報告(平成26年10月分)公表
2011	7.70
27日	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県, 富山県,石川県,山梨県,和歌山県,鳥取県,香川県,高知県,
27日	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅·土地統計調查確報集計結果 (都道府県編:山形県, 富山県,石川県,山梨県,和歌山県,鳥取県,香川県,高知県, 佐賀県,宮崎県) 公表
27日 - // 28日	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県, 富山県,石川県,山梨県,和歌山県,鳥取県,香川県,高知県, 佐賀県,宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分速報) 公
27日 // 28日 //	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県、富山県、石川県、山梨県、和歌山県、鳥取県、香川県、高知県、佐賀県、宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分 速報) 公表 表 消費者物価指数 (全国:平成26年 (2014年) 10月分, 東京都区部:
27 H // // // 28 H // //	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県、富山県、石川県、山梨県、和歌山県、鳥取県、香川県、高知県、佐賀県、宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分 速報) 公表 表 消費者物価指数 (全国:平成26年 (2014年) 10月分, 東京都区部: 平成26年 (2014年) 11月分 (中旬速報値)) 公表 小売物価統計調査 (全国:平成26年10月分 (東京都区部:平成26
27 H // // // // // // // // // // // // /	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県、富山県、石川県、山梨県、和歌山県、鳥取県、香川県、高知県、佐賀県、宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 表 消費者物価指数 (全国:平成26年 (2014年) 10月分, 東京都区部: 平成26年 (2014年) 11月分 (中旬速報値)) 公表 小売物価統計調査 (全国:平成26年10月分 (東京都区部:平成26年11月分)) 公表 サービス産業動向調査 (平成26年9月分速報), (平成26年7~9
27 H // // // // // // // // // // // // /	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県,富山県,石川県,山梨県,和歌山県,鳥取県,香川県,高知県,佐賀県,宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分 速報) 公表 清費者物価指数 (全国:平成26年 (2014年) 10月分,東京都区部:平成26年 (2014年) 11月分 (中旬速報値)) 公表 小売物価統計調査 (全国:平成26年10月分 (東京都区部:平成26年11月分)) 公表 サービス産業動向調査 (平成26年9月分速報),(平成26年7~9月期連報) 公表 サービス産業動向調査 (平成26年6月分確報),(平成26年4~6
27 H	住民基本台帳人口移動報告 (平成26年10月分) 公表 平成25年住宅・土地統計調査確報集計結果 (都道府県編:山形県, 富山県, 石川県, 山梨県, 和歌山県, 鳥取県, 香川県, 高知県, 佐賀県, 宮崎県) 公表 労働力調査 (基本集計) 平成26年 (2014年) 10月分 (速報) 公表 家計調査 (二人以上の世帯:平成26年 (2014年) 10月分 速報) 公表 清費者物価指数 (全国:平成26年 (2014年) 10月分, 東京都区部:平成26年 (2014年) 11月分 (中旬速報値)) 公表 小売物価統計調査 (全国:平成26年10月分 (東京都区部:平成26年11月分)) 公表 サービス産業動向調査 (平成26年9月分速報), (平成26年7~9月期速報) 公表 サービス産業動向調査 (平成26年6月分確報), (平成26年4~6月期確報) 公表